

日本の伝統行事を体験

つくたてのおもちはやわらかかったよ!

もちつき大会

西小トピックス

十二月十日(日)、マラソン大会で一生けんめい走りきった後は、楽しみにしていたもちつき大会でした。PTAの方々のおかげで、普段はできない貴重な体験をすることができました。



この日のためにPTAの方々はずいぶん前から計画し、前日も当日も早くに集合して準備してくださいました。ところが、途中からポツポツ雨が・・PTAの方々には本当に大変な中、作業して頂き申し訳ありませんでしたが子どもたちは大はしゃぎ!

学年ごとに呼ばれて行くと、もち米を蒸していました。この中には学校の

田んぼで五年生が育てたもち米も入っています。うすの中に蒸したもち米が運ばれて来ると、つき方を教えてもらい、さっそく、二人組になってきねを振り上げ、ついていきました。「よいしょ、よいしょ」のかけ声とともに、ペタン、ペタンとだんだんリズムよくつけるようになりました。

つきあがると、PTAの方に適当な大きさにちぎってもらい、コツを教えてもらいながら、一人一人が丸めていきました。きれいなたるつるのおもちになるまで何回も何回も丸めている子もいました。

海田西小学校ならではの貴重な体験ができたすばらしい一日でした。PTAの方々、雨の中、本当に有難うございました。

こうやって丸めてごらん。



こんな形になったよ!



よいしょ! ペタン!



発行
12月12日(火)
海田西小学校
校長 坂田 康子